

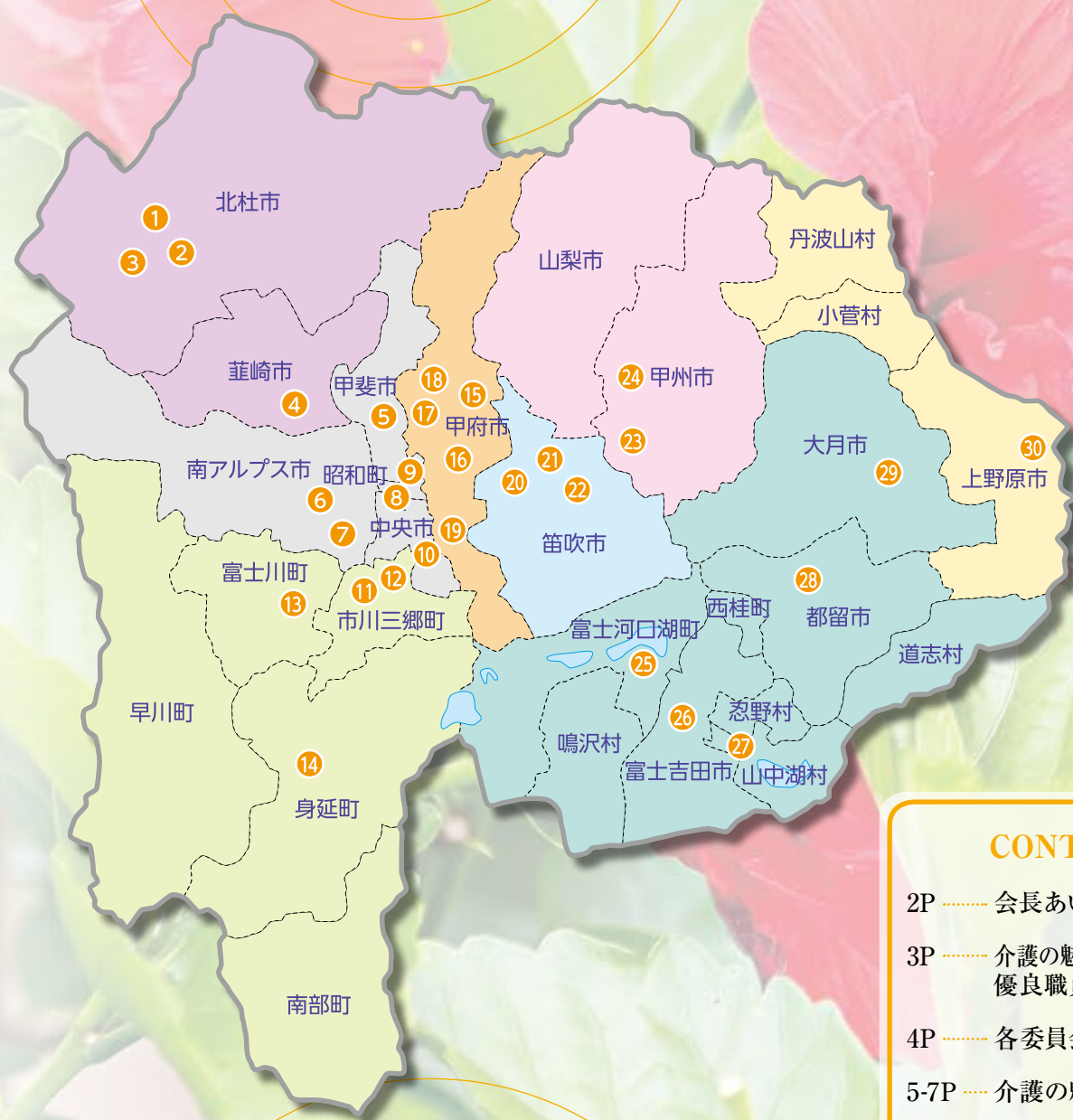
YAMANASHI

2025.7

Vol.57

山梨県老人保健施設協議会広報誌

ろけん



CONTENTS

- 2P 会長あいさつ
- 3P 介護の魅力発信プロジェクト
優良職員表彰
- 4P 各委員会よりお知らせ
- 5-7P 介護の魅力発信
- 裏表紙 山梨県介護老人保健施設一覧

山梨県老人保健施設協議会

介護DXとは



山梨県老人保健施設協議会 会長

福田 六花

山梨老健の皆様、毎日オツカレサマです。凄い勢いで世の中が変貌するのを感じる今日この頃です。20年前は電車に乗ると多くの方は新聞や雑誌を読んでいましたが、現在は紙媒体のモノを手に行っている方はほとんどいません。ほぼ全員が手にしたスマホを凝視し、車中の時間を過ごしています。駅の売店では雑誌は販売されておらず、コンビニの雑誌販売ブースも小さくなりました。

世界のデジタル化が進むと仕事の形態も大きく変わり、IT産業で働く方が増え、会社には行かず自宅でリモートワークする方が増えました。時代が変わっても高齢者の生活のお世話を担う老健の仕事は大きく変わりませんが、旧態依然のままで良いわけはありません。業務にデジタル技術を導入して、仕事がしやすい環境を構築しましょう。

「介護DX」と言う言葉が数年前から使われるようになりました。DX（デジタル・トランスフォーメーション）とは、デジタル技術を用いて業務を変革する取り組みを指します。単なる業務効率化やITサービスの導入にとどまらず、仕事の進め方や業務内容も変え、新たな価値を生み出す取り組みです。

食事、トイレなどの介助、リハビリやレクリエーション、高齢者の心に寄り添う個別対応、このような老健の仕事は、人と人との触れ合いであるアナログであることが大切です。けれどもカルテをはじめとした膨大な書類業務や申請業務、夜間の見守りと云った業務はDXを取り入れることで非常に効率化し、職員の負担軽減につながります。

電子カルテと云えばパソコンの前で、一心不乱にキーボードを叩き続けるシーンが連想されがちです。デジタルに対して抵抗感や苦手意識を持つヒトのなかには、電子カルテ導入の日を退職の日と決めている方もいるかもしれません。その考えはぜひ改めて下さい。最新のデジタル技術は使いやすく、誰にでも簡単に扱えるものなのです。これからのカルテは“音声入力”が主流になります。耳元に装着した小さなインカムマイクに喋ると、その言葉がカルテに記入されます。介助する手を停めることなく「一処置&一喋り」することで、介助終了と同時にカルテ記入も完了するのです。ステーションに積まれた何十人分のカルテに、おぼろげな記憶をたどりながらボールペンで書いていた時代に比べ、短時間で正確にカルテが記入されます。

夜間の見守りシステムといえばステーションに設置されたモニターに数十人分の眠っている高齢者の映像が映され、夜勤職員がずっと監視しているシーンを連想しますが、こんな大変なことは続けられせん。最新の見守りシステムにはAI(人工知能)が搭載され、いつもと違う動きをしている、転倒しそうだ、と云う事象をAIが察知し、夜勤職員に連絡をくれるのです。夜勤職員は定期巡視をすることをやめて、危険が起ころうとAIが察知した方のベッドに急行するのです。

介護DXを導入することで生まれた時間は、利用者に寄り添う個別対応に充ててください。介護DXを上手に使うことで業務負担を減らし、介護の質をあげるのが21世紀の老人介護なのです。



この度は、山梨県介護の魅力・優良職員表彰を頂き、心より感謝申し上げます。私が介護の道を歩んできたこの15年もの間に、多くの方々に支えられ、励まされ、ご指導を頂いたおかげで、今回このような賞を受賞することができました。

私は介護の仕事を通して、ご利用者様の人生に触れ、“生きる”ということを知り、命についても正面から向き合うことができるようになりました。

もちろん、私の介護士としての道のりは平坦なものばかりではなく、「そんな小さな体で介護の仕事ができるのか。」と言われたこともありました。当時、介護の世界に足を踏み入れたばかりの私にとっては、その言葉が、ただただ悲しく、悔しく、介護士を志した自分が間違っていたのかと悩んだ時期もありました。でも、そんな自分も認めてあげたいと思い、たくさんの苦い経験と楽しさを積み重ねて、介護の仕事ができる幸せを感じながら、ひたすらに突っ走ってきました。今では、あの時の言葉は、私のことを心配し、介護の道は甘くないぞと教えてくれたのだと思うようになりました。介護は奥が深い仕事ですが、まずは自分を知り、自分を認めてあげて、自分ができるケアを見つめ直すことで、この方の想いはどこにあるのだろうか？どんなことに支援を必要としているのだろうか？どんなことで笑顔になり、どう生きていきたいのだろうか？と利用者様に寄り添えるようになるのではないかと考えています。

そして、同志とも言える大切な仲間たちと出会い、仲間の励ましや支えがあったからこそ続けることが出来ました。嬉しいも楽しいも苦しいも共有できる関係や環境に大変感謝しています。

まだまだ学ぶべきことも多く、未熟者ではありますが、この受賞を励みに、様々な方々のご指導を頂きながら、今後も自分ができることを一步一步前向きに、日々努力を重ねていきたいと思っております。

令和6年度 山梨県介護の魅力優良職員表彰



この度は、「山梨県介護の魅力優良職員」として表彰に預かり、誠にありがとうございます。思いがけない栄誉に驚くと同時に、大きな喜びを感じております。これまでのご利用者様やそのご家族との関わりに対する評価をいただけたことは、職場の皆様をはじめ関係各位のご指導の賜物であると深く感じ、改めて心より感謝申し上げます。

介護の仕事は時に厳しい現実や困難もありますが、それ以上にご利用者様からいただける「ありがとう」の一言や笑顔が何よりの励みとなり、また日々の生活を支える中で、ご利用者様の小さな変化に気づき、より良いケアを提供できたときに感じる達成感や喜びをみんなで共有できることがこの仕事の大きな魅力のひとつであると感じております。ご利用者様と信頼関係を築き、心の通う支援ができることは私にとってかけがえない経験となり、介護職は単なる身体的な支援にとどまらず、心に寄り添う仕事であると実感しております。

今後も、介護職としての専門性を高めるとともに、より多くのご利用者様の生活の質を向上させるために努力して参りたいと考えております。その為には、自分自身が常に学び続け、さらなる介護技術の向上や新しい知識を取り入れていくことが重要であると考えます。さらに、チームとして協力し合い、互いに支え合いながら仕事を進めていくことが、よりよいケアを提供するためには不可欠です。これからも引き続き介護の現場でのリーダーシップを発揮し、後輩の育成や職場環境の改善に貢献して参る所存であります。介護職がより多くの人にとって魅力的な職業となるように発信し、そして何よりもご利用者様一人ひとりに寄り添った温かな支援ができるよう、日々精進して参ります。改めて、このような素晴らしい賞をいただけたことに感謝し、今後も一層努力を重ね、地域から信頼される施設、皆様に信頼される介護職員であり続けるよう努めて参ります。

研修委員会

第28回山梨県介護老人保健施設大会 開催決定！

昨年度は、久しぶりとなる1日型の通常開催が叶い、県内老健より29施設にご参加いただき、一般の来場者も含めると計214名という多くの皆様に山梨県介護老人保健施設大会にご参加頂くことができました。記念講演ではマラソンランナーの谷川真理様より「今を大切に ポジティブシンキング」と題して素晴らしいご講演をいただいた他、演題発表では21施設より25演題が発表され、県内施設の独自の取り組みや工夫を学ぶ機会となり、大変有意義な時間を過ごすことができましたと感じております。

そして、今年も、第28回山梨県介護老人保健施設大会を令和7年10月15日（水）に開催することが決定いたしました。今年の老健大会は会場が変更となり、“アピオ甲府（中巨摩郡昭和町西条3600）”での開催となります。アピオ甲府タワー館の大会場には素晴らしい展望もございますので、これまでとはまた違う雰囲気の中で老健大会をお楽しみいただくことができるのではないかと考えております。

また、今年は、より良い大会の実現に向けて、従来からのタイムスケジュールも大きく見直すこととなりました。現在、福田会長にもご協力頂きながら、研修委員会一同、力を合わせて準備を進めているところですが、準備経過の中で、各施設にご協力いただくことも多々あることと思います。何卒ご理解・ご協力頂ければ幸いです。

1年に1度の山梨県介護老人保健施設大会が、山梨県らしさ溢れる素晴らしい大会となり、老健同士の絆が深まり、たくさんの笑顔に出会える大会となりますことを心より願いながら、引き続き大会準備を進めてまいります。10月、アピオ甲府でお会いしましょう！



福利委員会

他施設職員との交流を図り楽しい汗をかこう！

昨年、大好評をいただいたボウリング大会が、今年も開催決定です！たくさんの方々に参加していただき、楽しいひとときを過ごしたあの大会が再び戻ってきます。昨年参加された方も、今年初めて参加する方も、ぜひご参加ください！昨年同様秋頃に県央地域で開催予定ですが、詳細な日時や場所は決まり次第お知らせいたしますので、今から予定を空けておいてください！ボウリングで健康もゲット！昨年の大会でも、楽しさや他施設職員との交流だけでなく、健康にも効果があると好評でした！今年も、楽しいボウリングを通じて心身の健康を促進しましょう。ボウリングがどんな健康効果をもたらすのか、以下でご紹介します。

【全身運動でカロリー消費】

ボウリングは全身を使うため、腕、肩、背中、脚など、さまざまな筋肉を活発に動かします。そのため、楽しみながら軽いエクササイズができ、カロリーも消費できます。

【ストレス解消とリフレッシュ】

楽しさ満点のボウリングは、ストレス解消にぴったり！ゲームを楽しみながら心身ともにリフレッシュできます。今年も仲間と共に、楽しいひとときを過ごしましょう。

【集中力と協調性の向上】

集中力を養い、仲間との協力を深めることができます。日々の仕事にも役立つスキルを自然に磨ける、素晴らしい機会です。

各施設職員の皆様の疲れを癒し、明日の仕事の活力となるよう、福利委員施設一同、頑張って参りますので、どうぞ多くの方のご参加をいただけますよう、よろしくお願いいたします。



【昨年度のボウリング大会】

広報委員会

広報委員会よりお知らせ

「山梨ろうけん」ホームページの目玉の一つ、加盟30施設により、持ち回りブログは毎月1日と16日、月2回のペースで更新しています。日々の出来事や地域や季節の話題、施設で働くスタッフの趣味活動等が、ブログで紹介されており大変好評をいただいておりますので是非多くの方にご覧いただきたいと思っております。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

【未来を創る。私たちの一步 #NAC湯村のSDGsへの挑戦】

ブログ紹介



持ち回りブログ更新スケジュール

No.	更新日	担当施設
137	8月1日	はまなす
138	8月16日	玉穂ケアセンター
139	9月1日	峡北シルバーケアホーム
140	9月16日	ももくら
141	10月1日	甲州ケア・ホーム
142	10月16日	つる
143	11月1日	山梨ライフケア・ホーム
144	11月16日	あさひホーム
145	12月1日	ふじ苑
146	12月16日	ナーシングプラザ三珠
147	2026年1月1日	峡西老人保健センター



【氏 名】
種田 貴子

【施設名】
山中湖あんずの森

【経験年数】
20年

1 介護を志すきっかけは何ですか??

親しい友人が介護の仕事をしており、友人から誘われたのがきっかけです。介護の仕事とはどんなものなのだろうかと、戸惑いもありましたが、「介護福祉士」の国家資格に興味を持ち、ヘルパーの資格を取得後、山中湖あんずの森に勤めながら介護福祉士を取得しました。志すきっかけになるような素敵なエピソードがあればいいのですが、最初は「いずれ何かの役に立つ時が来るだろう」と安易な気持ちで介護の世界に飛び込んだ次第です。身近で親の介護をしている話を聞くこともあったので、将来的なことも考え知識や技術を身につけたいと思いました。



2 介護を行う上で大切にしている事は何ですか??

大切に想うことは様々ありますが、私が一番大切にしていることは、利用者様の「安心感」です。利用者様が不安になっていることを取り除いて、安心して生活できるようにしてあげたいと思っています。利用者様が不安な気持ちにならず、安心して生活できる空間や、安心できる時間を作ることを一番に心がけています。



3 あなたにとって、介護の魅力とは何ですか??

20年、介護の仕事をしていても、介護には「これだ」という正解がありません。利用者様、お一人お一人に、育ってきた環境や生活歴があり、一人として同じ方はいません。言葉かけ一つで、笑顔になる日もあれば、不機嫌になってしまう日もあります。パズルのピースを合わせるように方向を見たり、形を見たり…。利用者様から笑顔が見られた時には、このピースでよかったのだと思いますし、失敗してしまった時はピースが間違っていたんだと落ち込みます。自分一人では解決できない時には、同僚にアドバイスをもらいながら、毎日、正解を探しています。利用者様が笑顔になって、ときめいてくれる言葉はどんな言葉だろうか？ スキンシップで心を開いてくれるだろうか？ 今日はダメだったけれど、明日はもっと心の距離が近付けるだろうか？ 毎日が試行錯誤で、いつまで経っても新人のような気持ちでケアにあたっています。1日だって同じ日はない。毎日が違うところが、介護の魅力なのだと思います。利用者様が生き生きされていると私も元気をもらえます。



【氏 名】
剣持 恵夢

【施設名】
甲州ケアホーム

【経験年数】
7年

1 介護を志すきっかけは何ですか??

もともとは福祉系の仕事に興味があり、高校生の頃に福祉・保育科を専攻していました。授業の中で、その当時の老人介護の現状とこれからの福祉を学んでいき「介護人材の需要はこれからどんどん高まっていく。安定した職種として将来性がある。」と話を聞いたことがきっかけです。その後、様々な介護施設の見学・実習をしていき、徐々に「高齢者と関わり、昔の話やその利用者さんから初めて得る反応を間近で体験できることの楽しさ」を知り、介護福祉士になろうと決めました。



2 介護を行う上で大切にしている事は何ですか??

挨拶と「ありがとう」の気持ちをしっかり伝えること、心身ともに元気であることです。挨拶は、利用者さんに対しても、職員に対してもコミュニケーションのきっかけとして大切にしています。また、介助量の多い利用者さんもあるので、自分の体を気にすることはもちろんですが、メンタルが落ちていると元気がないことが利用者さんにも伝わってしまうので、休みの日にしっかりリフレッシュをして安定したメンタルを保つようにしています。



3 あなたにとって、介護の魅力とは何ですか??

様々な「やりがい」を得ることができるところです。利用者さんの「これから」をサポートしていく中で見ることでできる笑顔や、感謝のことはもちろんですが、新たな一面を知ることができた瞬間にも嬉しさがあります。また、その人の生活歴や想いをどれだけ深く知ることができるか、そのためにどういったコミュニケーション方法があるか、どんな介助方法があるのかを自己研鑽で学んでいくことで、自分自身の成長を感じることができます。学んだことを実際に利用者さんに提供することで得られる反応もありやりがいを感じる瞬間は多いです。





【氏 名】
高根 美奈

【施設名】
はまなす

【経験年数】
23年

1 介護を志すきっかけは何ですか??

幼い頃から家族に「お年寄りには大切にしないといけないよ」と言われていたので、自然と高齢者の方と接する仕事に就きたいなと思う様になり志しました。

2 介護を行う上で大切にしている事は何ですか??

利用者様の為にどうしたらその方らしく生活ができるか、何ができるか考えながら関わりを持つ事を心掛けています。安心して毎日を過ごせる様、寄り添える事が大事かなと思いながら日々仕事に取り組みさせて頂いています。

3 あなたにとって、介護の魅力とは何ですか??

人と人のつながりがある事です。日々関わらせて頂いている中で関係性が築け、顔を合わせた時に笑顔になって頂ける時が、やはりとても嬉しいです。喜んで頂けた時や笑顔を見せられると、頑張ろうと思えるのが魅力です。



【氏 名】
横内 春美

【施設名】
あさひホーム

【経験年数】
6年

1 介護を志すきっかけは何ですか??

元々は、介護とは全く違う仕事をしていました。たまたま、知人があさひホームに勤めていて介護の話になり、背中を押してくれて興味を持ち始めました。介護の「か」の字も分からず不安でいっぱい、いま思い返すと「志す」なんてほど遠く、やってみて合わなかったら、「辞めればいいや」くらいの軽い感じでした。

2 介護を行う上で大切にしている事は何ですか??

日頃のコミュニケーションを第一にと考えています。利用者様はもちろんのこと、関係スタッフとしっかりと信頼関係を築くことを心がけています。どんな仕事もそうですが、一人では何もできません。互いに支え合うことで、介護を必要とされる方の生活が成り立ちます。縁あってホームで過ごす時間を、明るく、楽しく、元気になる事を私なりに大切にしています。

3 あなたにとって、介護の魅力とは何ですか??

正直、忙しい業務の中、時間に追われることもあります。精神的、肉体的に辛いこともあります。施設を利用される利用者様やそのご家族より、たった一言ですが直接「ありがとう」の感謝の言葉をいただいた時、「こんな私でも役にたっているんだな」と喜びを感じます。また、施設に入所して、少しずつできることが増え、住み慣れた自宅に笑顔で退所となり、ご家族も笑顔で受け入れてくれた時は、本当に良かったと思います。

誰にでも介護はできる仕事と思われがちですが、専門的なスキルが必要であり、非常に奥深い仕事だと思います。自分がいつ介護を提供する側から介護を受ける側になるか分かりませんが、多様な人とかわり、学び、人間的に成長できる仕事、それが介護の魅力だと思います。



【氏 名】
グエン ファム
トゥオン ヴィ
(技能実習生)

【施設名】
勝沼ナースिंग
センター

【経験年数】
3ヶ月

1 介護を志すきっかけは何ですか??

私が介護を志したきっかけは、家にいる祖父母のことを考えたからです。今はまだ元気で自分で生活することができていますが、いつか年をとり体が弱くなる日が来ると思います。その時に、私がしっかりと介護の知識と経験をもっていれば、祖父母を安心して支えることができると思いました。「家族の為に何かできるようになりたい」「他人の為に何か手助けをしたい」と思い、介護の勉強を始めました。

2 介護を行う上で大切にしている事は何ですか??

介護を行う上で、私は【思いやりの心】と【コミュニケーション】を大切にしています。介護を必要としている人は身体だけでなく、心もサポートが必要だと思います。だから私は、利用者様の話をよく聴いて、気持ちに寄り添って接するようにしています。また、笑顔で接することも大切です。小さなことでも「ありがとう」と言ってもらえると、お互いに気持ちが明るくなります。身体のケアだけではなく、心のケアも大切にしたいと思います。

3 あなたにとって、介護の魅力とは何ですか??

私にとって介護の魅力は【人とのつながりを感じられる】ことです。毎日利用者様と話したり、笑ったりする中で、信頼関係が少しずつ出来ていくことが嬉しいです。自分で生活することが難しくなった人たちや、リハビリを頑張っている人たちを助けることができるのは、とても人道的でやりがいのあることだと思います。



【氏 名】
丸山 詠司

【施設名】
恵信塩山
ケアセンター

【経験年数】
15年

1 介護を志すきっかけは何ですか??

人の役に立つ仕事があった事が介護を志す一番の思いです。また、離れて住んでいる祖父母の家に、毎週のように家族で行き、関わりをもつなかで会話をすることが楽しく、お年寄りとお話をしたりすることが好きなのかと思い介護の仕事が自身に向いていると感じたことがきっかけです。

2 介護を行う上で大切にしている事は何ですか??

- ・コミュニケーションを図る際は、相手の目を見て話し、マスクの上からでも目で笑顔の表情を作り会話をします。
- ・利用者との信頼関係を築き、介護される側、介護する側が互いに安心できる介助を常に心がける。
- ・個々の利用者に合った介護が出来るように、知識、技術を向上させる。

3 あなたにとって、介護の魅力とは何ですか??

- ・「ありがとう」と感謝の言葉をいただいたとき、笑顔で話をしてくれたりすると、介護をしていて良かったと思える。
- ・人生の先輩方の経験してきた色々な話を聞くことで自身の成長に繋がることが出来る。
- ・日々のケアや関わりによって、できなかったことができるようになり、利用者の変化を感じることができる。
- ・安定して働ける。キャリアアップできる。



山梨県介護老人保健施設一覧

☎ : 電話 📠 : FAX ✉ : E-mail

1 峡北シルバーケアホーム 〒408-0023 北杜市長坂町渋沢907 ☎ 0551-32-6211 📠 0551-32-6215 ✉ kyohoku@crux.ocn.ne.jp	11 ケアセンターいちかわ 〒409-3601 西八代郡市川三郷町市川大門416 ☎ 055-272-5121 📠 055-272-5131 ✉ ci-jimu@kyonan-mc.jp	21 ふじ苑 〒406-0004 笛吹市春日居町小松855-6 ☎ 0553-26-5001 📠 0553-26-3574 ✉ fujien@hyper.ocn.ne.jp
2 しおかわ福寿の里 〒408-0114 北杜市須玉町藤田787 ☎ 0551-42-4604 📠 0551-42-4101 ✉ salt2910@poppy.ocn.ne.jp	12 ナーシングプラザ三珠 〒409-3612 西八代郡市川三郷町上野2968 ☎ 055-272-8611 📠 055-272-8653 ✉ momo6154@herb.ocn.ne.jp	22 いちのみやケアセンター 〒405-0076 笛吹市一宮町竹原田1255-1 ☎ 0553-47-4811 📠 0553-47-4815 ✉ icare777@oregano.ocn.ne.jp
3 フルリールむかわ 〒408-0307 北杜市武川町柳澤740-1 ☎ 0551-26-0111 📠 0551-26-0112 ✉ info@fluriru.com	13 サンビューふじかわ 〒400-0601 南巨摩郡富士川町鯉沢340-1 ☎ 0556-22-7301 📠 0556-22-1665 ✉ daihyou@kajikazawa.com	23 勝沼ナーシングセンター 〒409-1302 甲州市勝沼町菱山中平4300 ☎ 0553-44-5311 📠 0553-44-5221 ✉ knc@bird.ocn.ne.jp
4 あさひホーム 〒407-0045 韮崎市旭町上条中割473 ☎ 0551-23-3500 📠 0551-23-3505 ✉ asahikai@poem.ocn.ne.jp	14 峡南ケアホームいいとみ 〒409-3423 南巨摩郡身延町飯富1655 ☎ 0556-42-4314 📠 0556-42-4331 ✉ iitomi.ro-ken@gaea.ocn.ne.jp	24 恵信塩山ケアセンター 〒404-0042 甲州市塩山上於曽1195 ☎ 0553-33-3205 📠 0553-33-3207 ✉ keishin-n@ab.auone-net.jp
5 山梨ライフケア・ホーム 〒400-0111 甲斐市竜王新町2128 ☎ 055-279-4711 📠 055-279-4713 ✉ lifecare@bd.wakwak.com	15 甲府かわせみ苑 〒400-0802 甲府市横根町554 ☎ 055-222-2900 📠 055-222-6600 ✉ seishou@crux.ocn.ne.jp	25 はまなす 〒401-0301 南都留郡富士河口湖町船津6901 ☎ 0555-83-3285 📠 0555-83-3286 ✉ hamanasu@toranomon.or.jp
6 峡西老人保健センター 〒400-0405 南アルプス市下宮地421 ☎ 055-282-7000 📠 055-282-7003 ✉ careport@feel.ocn.ne.jp	16 甲府南ライフケアセンター 〒400-0851 甲府市住吉5-24-14 ☎ 055-241-3333 📠 055-241-7564 ✉ kofuminamilife@mx4.nns.ne.jp	26 白樺荘 〒403-0006 富士吉田市新屋1552-3 ☎ 0555-24-4211 📠 0555-24-4212 ✉ sirakaba@fgo.jp
7 ケアホーム花菱 〒400-0402 南アルプス市田島1105 ☎ 055-280-8700 📠 055-280-8701 ✉ hanabishi@isis.ocn.ne.jp	17 N A C 湯村 〒400-0073 甲府市湯村3-15-13 ☎ 055-253-2200 📠 055-253-2203 ✉ rouken@nac-yumura.com	27 山中湖あんずの森 〒401-0501 南都留郡山中湖村山中1069-3 ☎ 0555-63-2333 📠 0555-62-9999 ✉ yamanakakoanzunomori@juno.ocn.ne.jp
8 ひばり苑 〒409-3852 中巨摩郡昭和町飯喰1277 ☎ 055-275-9511 📠 055-275-9512 ✉ hibari-office@takekawa-kai.or.jp	18 甲府相川ケアセンター 〒400-0003 甲府市塚原町359 ☎ 055-252-1600 📠 055-252-1602 ✉ aikawa@kashinokai.or.jp	28 つる 〒402-0056 都留市つる5-1-55 ☎ 0554-45-1813 📠 0554-45-1006 ✉ rouken@city.tsuru.lg.jp
9 ノイエス 〒409-3863 中巨摩郡昭和町河東中島443 ☎ 055-275-1165 📠 055-275-1161 ✉ neues@sage.ocn.ne.jp	19 フルリール甲府 〒400-0055 甲府市大津町1509-1 ☎ 055-244-0202 📠 055-244-0033 ✉ ootsu@ray.ocn.ne.jp	29 ももくら 〒409-0622 大月市七保町下和田2132-1 ☎ 0554-20-1111 📠 0554-20-1119 ✉ momokura@biscuit.ocn.ne.jp
10 玉穂ケアセンター 〒409-3812 中央市乙黒247-1 ☎ 055-273-7331 📠 055-273-7360 ✉ syojukai@yin.or.jp	20 甲州ケア・ホーム 〒406-0032 笛吹市石和町四日市場2031 ☎ 055-263-0242 📠 055-263-2250 ✉ carehome@krg.ne.jp	30 みのりの里 旭ヶ丘 〒409-0112 上野原市上野原7806 ☎ 0554-63-5800 📠 0554-62-6006 ✉ jimu@keifuu.or.jp

山梨県老人保健施設協議会広報誌

編集・発行 山梨県老人保健施設協議会広報委員会
医療法人 恵信会 恵信塩山ケアセンター

〒404-0042
山梨県甲州市塩山上於曽1195
TEL 0553-33-3205 FAX 0553-33-3207
E-mail : keishin-n@ab.auone-net.jp